



USER
GUIDE



THIS IS SNOWBOARDING'S NEXT EVOLUTION

スノーボーディングを新たな時代へと導く進化。準備ができた瞬間、すでにあなたはライディングしているのです。しっかり固定されるので、雪山のあらゆる斜面で安心してライディングできます。ブーツとバインディングのコネクションにおける新しい形、Step On™は、かつてないほど便利でハイパフォーマンスなシステムです。使い方もとてもシンプル。Step Onして（踏みつけて）、滑るだけ。



デュアルゾーンBOA®

最も素早く細かなフィット調節を可能にするクロージャースystem、Boa®のおかげで、バインディングストラップとブーツレースを取除くことができました。



全マウンティングシステム対応

Step On™バインディングは、4x4、3D®、The Channel®といった全てのメジャーマウンティングシステムと互換性があります。



安全なロックシステム

トウの両サイドとヒールにある計3つのコネクションポイント（クリート）が安全なロックを実現します。Step On™はシンプルで安全、そして頑丈なのです。

SETUP

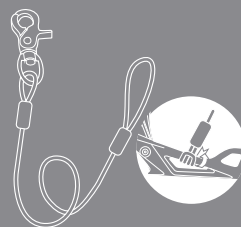
オンスノーで誰よりも素早い着脱を可能にするシステム、それがStep On™のブーツとバインディングです。早速セッティングしてみましょう。

Step On™のブーツとバインディングを使う前に、以下を必ず読んでください。

1. ブーツとバインディングは常にセットです。Step On™のバインディングは、Step On™のブーツのみでしか使用できません。どちらもStep On™ではないバインディング、ブーツと一緒に使用しないでください。
2. サイズは重要です! あなたのブーツサイズに適したサイズのバインディングを選ぶよう、しっかりとサイズチャートを確認してください。バインディングとブーツのサイズが合っていないと、正常に機能しないばかりか、安全面においても支障をきたす可能性があります。また、メンズ、ウーマンズ共に、それぞれの性別に適したサイジングとなっているため、メンズとウーマンズのStep On™製品を一緒に使わないでください。この場合も、正常に機能しないだけでなく、安全面においても支障をきたす可能性があります。
3. 安全が第一です! Step On™のブーツとバインディングを使用するうえでのリスクを十分に理解するため、このマニュアルをしっかりと読んでください。また、必ず前足に付属のリリースコードを装着してください。転倒をはじめ、パークアイテムや木にぶつかった際など、再び滑り出す前にしっかりとブーツとバインディングが固定されているか確認しましょう。このときリリースレバーは下がっている状態であってはけません。

サイズをチェックしましょう

MEN'S SIZING	S	M	L
MEN'S BOOTS	7 - 8	8.5 - 10.5	11 - 13
EURO BOOTS	40 - 41	41.5 - 43.5	44 - 46
UK BOOTS	6 - 7	7.5 - 9.5	10 - 12
MONDO BOOTS	25 - 26	26.5 - 28.5	29 - 31
CN (2.5)	250 - 260	265 - 285	290 - 310
CN (2)	240 - 260	265 - 285	290 - 310
CN (1.5)	250 - 260	265 - 285	290 - 310



WOMEN'S SIZING	S	M	L
WOMEN'S BOOTS	5 - 6	6.5 - 8.5	9 - 10
EURO BOOTS	35 - 36.5	37 - 40.5	41 - 42
UK BOOTS	3 - 4	4.5 - 6.5	7 - 8
MONDO BOOTS	22 - 23	23.5 - 25.5	26 - 27
CN (2.5)	220 - 230	235 - 255	260 - 270
CN (2)	220 - 230	235 - 255	260 - 280
CN (1.5)	220 - 230	235 - 255	260 - 270

Step On™なら、今まで以上に素早く、そして簡単にバインディングの着脱ができます。

STEP ON™ バインディングを装着する

バインディングを装着する前に、ブーツのヒールクリートに雪や氷、岩の破片などが付いていないかを確認しましょう。また、ハイバックのヒールバックルに雪や氷、岩の破片などが詰まっていないかも確認してください。さらに、ブーツがしっかりと締まっているか、パンツの裾がカフクリップに入っているかの確認も忘れないでください。ライディング後は、バインディングのビスを締め直しましょう。



STEP 1

準備は良いですか？まずは前足から始めましょう。ブーツのヒールクリートがハイバック内側のヒールバックルにハマるまで、ハイバックに沿ってかかとを落としていきます。かかとがロックされるとカチッと音がしますので、しっかりとロックされるまで押しつけてください。続いて、ブーツ両サイドのトゥクリートがバインディングのトゥフックにセットされるまで、つま先を落としていきます。もし片側しかセットされなければ、気持ちブーツを左右にひねってみてください。両サイドのトゥクリートがキッチリとロックされたら、ブーツが固定されたということです。



STEP 2

前足に付属のリーシュコードを装着してください。あとは、ステップ1を繰り返すだけです。



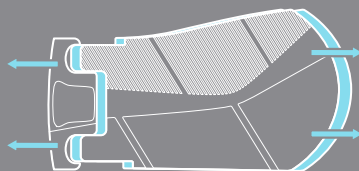
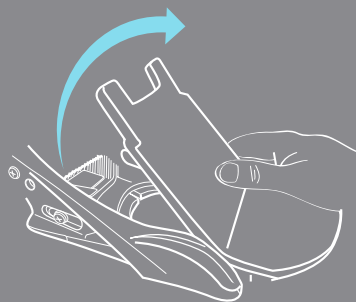
滑り始める前に、ブーツとバインディングの接続ポイント(ヒールクリートとトゥクリート)がしっかりとロックされているかを確認してください。ロックされていない状態で滑ると、ケガの原因になることがあります。

ガスペダルを調節する

ガスペダルの位置を前後に調節することで、バインディングとブーツの一体感が高まります。また、バインディングを装着する際、トウをロックしやすくなります。

ブーツサイズが大きい場合はガスペダルを調節しましょう。ブーツの大きさとガスペダルの位置が合っていないと、トウをロックしづらくなってしまいます。

1. まずヒールカップ側のタブを外しフットベッドを開きます。
2. ガスパダルは4段階で調節できます。ブーツサイズに合わせてガスペダルをスライドさせます。
3. フットベッドを元に戻します。

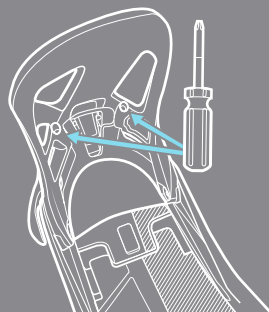


Step On™ バインディングにはRe:Flex™ ベースプレートが採用されているので、4x4、3D®、The Channel® といった全てのメジャーマウンティングシステムと互換性があります。

フォワードリーンを調節する

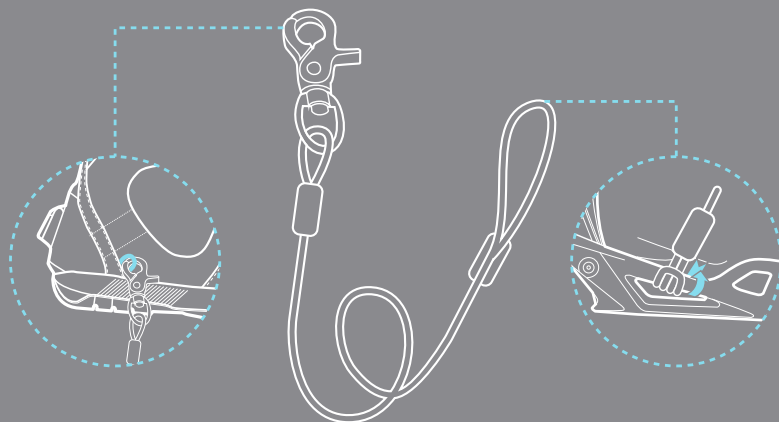
フォワードリーンを入れるとクイックなターンが可能になり、レスポンスも向上します。フォワードリーンを入れないと自由度の高いライディングが可能になり、フリースタイルな動きがしやすくなります。

フォワードリーンを調節するには、ハイバック内側の穴に#2のドライバーを差し込みます。2つのビスをそれぞれ締めるとフォワードリーンが入ります。逆にビスを緩めると、フォワードリーンは元の入っていない状態へと戻ります。



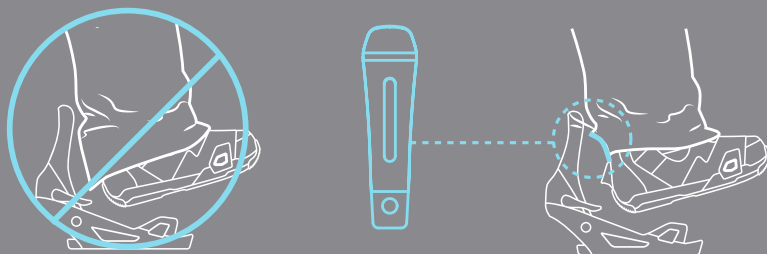
リーシュコード

リーシュコードは必要です。なぜ？ リフトに乗っている際、隣の人のボードが当たったり、誤って後ろ足で蹴ったり、意図せずリリースレバーが上がってしまい、ロックが解除される可能性があるからです。いつでも起こり得ることなので、リフトに乗る際はリーシュコードの装着を忘れないでください。ゴンドラなどではクリップもバインディングに取付けましょう。



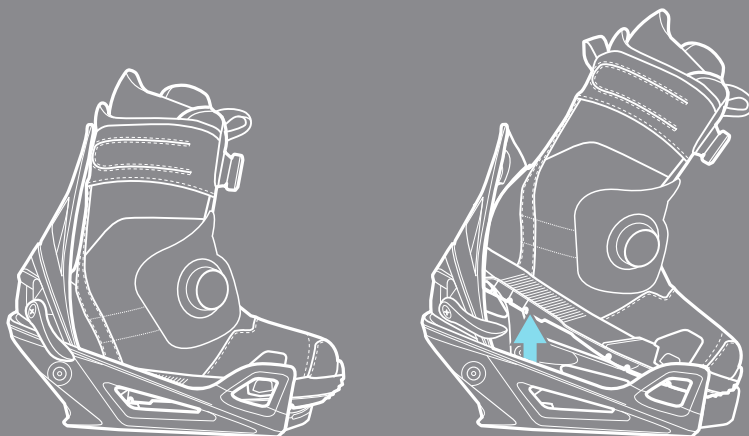
カフクリップ

パンツの裾がヒールクリートとヒールバックルの間に挟まらないように、Step On™のブーツにはカフクリップが付いています。ライディング前にパンツの裾をカフクリップに入れ、バインディングを装着する際はその都度しっかり入っているかを確認してください。



STEP ON™ バインディングを外す

まず、完全に止まった状態で行ってください。バインディング外側にあるリリースレバーを上げるとロックが解除されます。膝を曲げながらヒールを上げ、ブーツをひねりながらトウをスライドさせバインディングを外します。リリースレバーは自動で元の位置に戻るので、またすぐにバインディングを装着することができます。



立ったままでも簡単に付けたり外したりできるStep On™ですが、座った状態でもやり方は同じです。まず、ブーツのヒールクリートがハイバック内側のヒールバックルにハマるまで、ハイバックに沿ってかかとを落としていきます。これを前足、後ろ足の順で行ってください。一方で、つま先は立った状態で行います。ブーツ両サイドのトゥクリートがバインディングのトゥフックにセットされるまで、つま先を落としていきます。もし片側しかセットされなければ、気持ちブーツを左右にひねってみてください。両サイドのトゥクリートがキッチリとロックされたら、ブーツが固定されたということです。

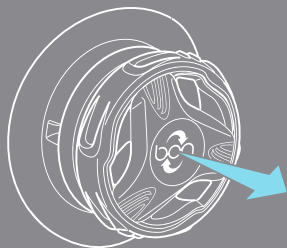


滑り始める前に、ブーツとバインディングのコネクションポイント(ヒールクリートとトゥクリート)がしっかりロックされているかを確認してください。ロックされていない状態で滑ると、ケガの原因になることがあります。

BOA® クロージャースystem

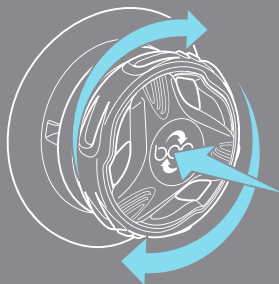
STEP 1

ダイヤルを引っ張ってロックを解除します。



STEP 2

ダイヤルを押してロックします。レースを締める
ときは右に回します。



ブーツに足を入れレースを締める段階になったら、タンを元の位置に戻し、ダイヤルを引っ張ってロックを解除してください。Boa®のレースは自動で元の位置に戻ります。再度ダイヤルを押してロックし、右に回してレースの締め具合を調整しましょう。

保証 - W48について

W48はBurtonのワランティポリシーです。Burtonは破損した製品を受け取った日から2営業日以内に修理または交換を行い、もし修理や対応に時間を要する場合も、2営業日以内にご連絡できるように最大限の努力をしています。これは、あなたが少しでも早く雪山に戻れるようBurtonが力を尽くしている証です。



使用上の注意

Step On™を扱うのは簡単ですが、スノーボードは常にリスクを伴い、場合によっては大ケガや死亡事故の原因になることがあります。Step On™のバインディングがクラス最高レベルだからと言って、スノーボードに内在するリスクが引き起こすケガを未然に防ぐことを前提には設計されていません。ケガから身を守る最高のプロテクションは、あなた自身なのです。

1. 山へ向かう前にこのマニュアルを読み、それぞれの手順を守り、ライディングをマスターしてください。
2. 自ら対応できるリスクはしっかりと受け入れ、周囲の人々を危険にさらさないでください。
3. 常に自分の能力を把握し、しっかりコントロールできる範囲でライディングしてください。
4. パークライディングには、より高い技術が必要とされます。凸凹やレッジ、その他危険を伴うアイテムなどが点在しているので、その点を理解してください。
5. 常に変化する天気、視界、スノーコンディションに注意を払うことを怠らないでください。
6. いつでも止まれる準備をしておいてください。
7. Step On™ブーツ&バインディングのビスやハードウェア、その他パーツは、定期的にクリーニングと点検を行ってください。

斜面を流れていく制御不能なボードは凶器です。ボードが足に装着されていないときに万が一流れてしまったら、大きな事故へとつながる可能性があります。自分のボードが誰かにケガを負わせないように防ぐことができるのは、あなた自身だけだということを忘れないでください。ハイク中には、背負ったボードがバックパックから落ちたり、脇に抱えたボードを落としたりすることがないように気をつけましょう。ISO Code 14573により、スノーボードをしているときは、常にリーシュコードを使用しなければなりません。リーシュコードを前足のベースプレート内側に結びつけ、もう一方をブーツに取付けます。ケガ人のいない1日にし、また次の日もみんなでライディングを楽しみましょう。